

学校教育目標 徳・知・体の調和が取れ、 自己肯定感をもった生徒の育成を図る

目指す生徒像

- 玉造中学生とし夢と誇りを持ち、「玉造中でよかった」と心から言える生徒】
- スローガン「当たり前前」のことが当たり前前ができる」
- 「当たり前5項目」の実現を目指す生徒（生徒総会で決定）
- (1) 挨拶・返事を意識する
- (2) 学習に集中して取り組む
- (3) 合唱活動を活発にする
- (4) 無言で清掃に取り組む
- (5) 団結力を高める

目指す学校像

- 安全で安心した学校生活を送り、自分の居場所があり、夢を語り合える学校
- さわやかな挨拶のできる生徒が溢れている学校
- 美しく整った環境に包まれた学校
- 生徒と和やかに信頼し合っている学校
- 計画的な人材育成の強化が行われる学校
- 家庭、地域と連携して生徒を育てる学校

目指す教師像

- 気づく感性を持ち、情熱をもって指導できる教職員
- 生徒の良さや頑張りを見逃さず発見し、認め、ほめることのできる教職員
- 生徒の変容を敏感にとらえ、即時に指導・支援ができる教職員
- 生徒を伸ばすために、教材研究・授業改善に努める教職員
- 特別支援教育を積極的に理解し総合的支援体制が図れる教職員
- 生徒理解に努め、信頼関係を構築できる教職員
- 職員同士が信頼しあい、チームワークを大切にす教職員
- 教育公務員として高い倫理感をもち、生徒、保護者から信頼される教職員
- 進んで学校経営に参画し、各分掌・組織の改善及び充実が図れる教職員
- 正確な事務処理ができる教職員
- 家庭、地域と積極的に関わりあう教職員

経営の重点

安心して夢を語り合える学校の実現

(1) 認め、ほめて伸ばす指導

- ① 生徒のがんばり、地道な努力を見逃さない観察力
- ② 職員が情報を共有し、多くの職員でほめていく組織力
- ③ 生徒の活躍の場を意図的に設定する計画力

(2) わかる授業の実践

- ① 授業規律の確立
- ② 生徒指導の機能を重視した授業の展開
- ③ 指導方法の工夫改善
- ④ 若年層職員の育成
(相互授業参観、若年層研修等を通して)

(3) 特別支援教育の充実

- ① 特別支援（さくら）学級を大切にされた校内体制の構築
- ② 生徒理解を深め、よりわかりやすく丁寧な指導、支援
- ③ 合理的配慮を意識した個別の指導計画、個別の教育支援計画の見直し、改善

(4) 生徒指導の充実

- ① 思いやりのある豊かな心、正しい判断力、正義を通す勇気の醸成
- ② 不登校生徒への支援体制の充実
- ③ 個に応じたきめ細かな指導の展開（ステップアップルームの充実）
- ④ 道徳教育、人権教育の充実、いじめを許さない心の醸成

(5) 学年・学級経営の充実

- ① 生徒と向き合う時間を大切にする職員
早期発見、早期対応、情報共有
- ② 集団生活と規律を大切にする環境作り
いじめ、暴力行為への毅然とした指導、粘り強い指導
- ③ 学年、学級、分掌を越えた全職員の連携
共通理解による 粘り強く、温かい指導

(6) 学校、家庭、地域の連携

- ① 情報発信の充実
学校便り、学年便り、ホームページの充実
- ② 地域人材の活用
キャリア教育、各教科との連携
- ③ 地域組織との連携
青少年健全育成協議会、社会福祉協議会、幼保小高との連携